

2025年4月1日現在

東京大学経営協議会学外委員の選考理由

氏 名：国谷 裕子（くにや ひろこ）

現 職：東京藝術大学理事

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特別招聘教授
自然エネルギー財団理事

略 歴：1979年 6月 米国ブラウン大学 卒業

1989年 4月 NHK BS1 「ワールドニュース」キャスター

1993年 4月 NHK 総合テレビ「クローズアップ現代」キャスター

2016年 4月 東京藝術大学理事

2017年 6月 日本郵船株式会社 社外取締役（2024年6月まで）

2018年 4月 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 特任教授

2023年 4月 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 特別招聘教授（現職）

経営協議会委員の在任年数：4年

本学との関係（総長、理事等、常勤教職員の経験）：該当なし

【選考理由】

国谷 裕子 氏は、NHK キャスターとして、これまで多様な社会的な課題等について、各界の識者、オピニオンリーダー等との対話を実践し、議論を重ねてきた経験を有している。また、近年はSDGs（持続可能な開発目標）の啓発活動を中心に活動を行なっている。そして、同氏は、本学がスタートさせた国際会議「Tokyo Forum（東京フォーラム）」や「SDGs シンポジウム2021：学際的科学的から解決策を考える食料、水、気候、生態系の持続可能な開発目標（東京大学・シュプリンガー・ネイチャー共催）」においてモデレーターを務めていただくなど、現代世界が直面している課題解決と、未来の地球と人類社会のあり方について自由に情報と意見を交換できる場の創成に尽力いただいているほか、2021年6月からは経営協議会学外委員として、本学の経営に関する重要事項についての有益な助言をいただいている。

以上のように、その経歴から、同氏が大学法人の経営に広く社会の多様な意見を反映させられるよう意見を述べられること、本学の理念と目標を共有し、「世界の公共性に奉仕する大学」を目指し、その実現に貢献できること、及び本学と社会のステークホルダーの双方向的な連携を推進し、互いに共通する公共的な利益を追求できるよう尽力する意思を有することが認められる。すなわち、「東京大学経緯協議会の学外委員の選考方針について（令和3年3月18日 役員会決定）」に定める選考方針各号に掲げる事項を全て満たしていると判断できる。